

令和2年度 第2回田原市まち・ひと・しごと創生連携会議 委員意見要旨

(1) 第2期まち・ひと・しごと創生関連事業における令和2年度（12月末時点）の効果検証について

1 雇用の創出・就労促進について

(1-1創業支援)

- ・田原市創業支援ネットワークは創業者の相談に対応している。今後、田原市中小企業活性化協議会をネットワークに参加させてはどうか。
- ・非対面業務が増加するので、ネット通信環境を整備し大企業のバックオフィスを中心に企業誘致をするのも一案ではないか。
- ・田原JCは異業種の集まりで人手不足に悩んでいる。若者が地元で就職したくなる仕組みづくりが必要である。

(1-2企業立地の推進・三河港の振興)

- ・田原市には多数の優良企業が進出しているが、これらの下請仕事は市外の労働者であることが多い。地元の人がそれらに就けるようになれば雇用の創出につながる。

(1-3農業後継者・新規就農者の確保・育成と労働力の確保)

- ・田原市は食文化に恵まれた地域のため地元食材を使った魅力的な料理を開発し、それに因んだ料理教室を開くと良い。

(1-5観光地域づくり)

- ・観光地域づくりやサンテパークたはらの利用者数増加のために、三遠南信地域との広域連携も有効な手段だ。
- ・新型コロナウイルスの影響で困難な状況の中、渥美地区の観光産業においては昨年温泉が湧出した。これからの一年が非常に重要となる。温泉の使用については宿泊施設が中心だが、地域の事業者や住民も友好的に活用できる施策を考えなければいけない。

2 定住・移住促進

(2-1若者・臨海企業従事者の市内定着・定住・移住促進)

- ・働き口が他県に比べ少ないのではないかと思う。働く場があれば移住も増え、転出者も減少するのではないか。

3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望実現について

(3-1 結婚・出産支援)

- ・コロナ禍におけるオンライン婚活イベントに対応できるよう公共施設の wi-fi 環境整備を進めてほしい。災害時にも活用できる。
- ・出産する方への補助金の充実化。

(3-3 子育て支援)

- ・子育てしやすいまちとして、例えば「全国一の公園」を作るなど話題性抜群なアピールが出来るが良い。子育てを中心にしたまちづくりを期待する。
- ・夜間救急に対応できる小児科診療所が必要なので検討して欲しい。
- ・コロナ対応など目の前のことも大切であるが、今このような時だからこそ「教育」や「子育て」などの長いスパンで考えていくものを充実させるべき。長期的に見れば安心、定住に繋がる。

4 地域の魅力・住み良さの向上について

(1-1 市街地の活性化)

- ・田原市市街地まちづくりビジョンの実施計画である中心市街地活性化基本計画が今年度で終了する。実施計画がない中でどのように目標達成するか知りたい。
- ・渥美地区では豊橋の大型店舗や専門店に行く方が多く、ショッピングセンターやその周辺地域は苦戦している。福江地区の活性化については地権者や周辺地域の方々、地元議員と山積みの問題を一つ一つ解決し、「当地域に必要不可欠な場」となるよう渥美商工会は参画したい。

(2) その他

シティセールスについて

- ・「〇〇のまち」のようなイメージが大切。一つの強味に特化したまちにしてはどうか。
- ・サーフタウンの開発について学生実習で取り組んだ案が複数あるので機会があれば情報提供する。

防災について

- ・津波対策として「すぐ逃げられる場所」の考慮と、保育園の場所の見直し検討をしてほしい。

まちづくりについて

- ・田原市には数多くの食材がある。これらを活かした魅力的な料理を提供できるように研究してほしい。

多文化共生について

- ・国際交流協会の活動として協力できることは技能実習や国際結婚、仕事などで田原市に一定期間生活をするようになった方々との交流をしっかりと行うことだ。国際交流協会は多文化共生への対応力と相互理解を学ぶ場所を確立し、住みやすいまちの実現に貢献したい。

進め方について

- ・アフターコロナを見据え生活様式の大きな変化を踏まえると、今のK P Iを見直す必要があると思う。
- ・効果検証をとりまとめた一覧表のみで補足説明がない。もう少し詳しい分析や事務局の認識に関する資料が必要。特にコロナを「どう捉えるか」、「目標未達に対してどの程度影響したか」等をよく分析する必要がある。
- ・対外的な人材の誘致、契約等の項目の達成率がかなり低い。「コロナ禍が継続する場合への対応」や「デジタル化が急速に進展した環境変化への対応」が必要。「方法論の変化」ではなく、「課題を根本的に考えて戦略と戦術をとる」必要性が高く、関連する諸機関での創意工夫を期待する。具体的には以下の項目が該当する。

【1 雇用の創出・就労促進について】

- ・農業後継者・新規就農者の確保・育成と労働力の確保
- ・日本一の農業産地のインパクトを生かした新たな農畜水産業の展開
- ・サンテパークたはらの新たな魅力づくり

【2 定住・移住促進】

- ・サーファー等の移住促進

【3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望実現について】

- ・結婚・出産支援

【4 地域の魅力・住み良さの向上について】

- ・健康づくりに必要な環境の整備